
第 13 回 日本公衆衛生看護学会学術集会

開催趣意書

<共催セミナー募集要項>

多様なパートナーとともに未来を創る公衆衛生看護

- 会 期 : 2025年1月4日(土)～1月5日(日)
(オンデマンド配信2月9日(日)まで予定)
- 会 場 : ウィンクあいち(愛知県産業労働センター) + Web
- 学術集会 会長 : 坂本 真理子(愛知医科大学看護学部 教授)
- 学術集会 副会長 : 岡本 理恵 (名古屋市/全国保健師長会)
- U R L : <http://japhn13.yupia.net/>

事務局

愛知医科大学看護学部 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

<協賛対応窓口(第13回日本公衆衛生看護学会学術集会運営事務局)>

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21 (株)ユピア内

TEL 052-872-8101(平日 10-16時) FAX 050-3737-7331 E-Mail japhn13@yupia.net

目次

ご挨拶.....	1
開催概要.....	2
プログラム（予定）.....	3
収支計画.....	4
共催セミナー募集要項.....	5

共催セミナー申込書

ご挨拶

このたび、第13回日本公衆衛生看護学会学術集会を2025年1月4日（土）～1月5日（日）に、愛知県で開催させて頂く運びとなりました。

日本公衆衛生看護学会は、国民の健康の保持増進に寄与することを目的に、保健師の活動を充実・発展させ、活動基盤である公衆衛生看護を学問として構築することを目指して2012（平成24）年7月に設立されました。保健師および関係者の皆様の熱い思いに支えられ、2015年4月に一般社団法人となり、社会的な責任を果たす存在として発展を続けており（2023年12月現在会員数 約2,300名）、年1回開催する学術集会は本学会の主要事業です。

私たちは、これまで相次ぐ自然災害や新型コロナウイルス感染症への対応を始めとする未曾有の健康危機を経験し、苦難に立ち向かい続けてきました。その月日は、過重な業務負担、本来の公衆衛生看護活動に思う存分取り組めないジレンマ、既存のシステムでは対応しきれない多くの課題の存在等、ともすれば厳しい現実に疲労困憊する日々でした。一方で、地域住民の力や多様な支援者による目覚ましい活躍に、人々の健康はみんなで見守り支え合い創っていくことを実感する機会であったと思います。

以上のような背景から、本学術集会のテーマは「多様なパートナーとともに未来を創る公衆衛生看護」といたしました。公衆衛生看護には自らの専門性を発揮しつつ、地域住民や当事者、多様なパートナーたちとともに、新しい未来を創っていく使命があります。

本学術集会では、これからも私たちが多様な健康課題にしなやかに立ち向かい、希望する未来を創るため、多様なパートナーたちとつながり、知恵を出し合う機会としたいと考えています。多様性と協働を通じて、改めて、公衆衛生看護の面白さや更なる可能性を発見することにもつながる学術集会プログラムを準備しております。第12回学術集会で大変好評でした住民サミットは、本学術集会でも引き続き開催いたします。本学術集会でも、地域住民のパワーを再認識する機会となることでしょうか。

学術集会はできる限り自助努力で運営して参る所存ですが、本学会の目的に沿って充実させ、その成果を社会に根付かせ、着実なるものとするために、多くの皆様に各種のご協賛を仰ぎたく存じます。本学術集会の趣旨をご理解いただき、多くの団体・企業の皆様にお力添えをいただけますようお願い申し上げます。

末筆になりましたが、貴団体・貴社の益々のご発展を祈念いたします。

第13回日本公衆衛生看護学会学術集会

学術集会 会長 坂本 真理子（愛知医科大学看護学部 教授）

学術集会 副会長 岡本 理恵（名古屋市／全国保健師長会）



開催概要

- 名称** : 第13回日本公衆衛生看護学会学術集会
- テーマ** : 多様なパートナーとともに未来を創る公衆衛生看護
- 会期** : 2025年1月4日(土)～2025年1月5日(日)
(オンデマンド配信2月9日(日)まで予定)
- 会場** : ウィンクあいち(愛知県産業労働センター)
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38
およびオンライン
- 対象者** : 公衆衛生看護の研究者および実践者
例) 行政保健師、産業保健師、養護教諭、地域で働く看護職、
大学教員等
- 参加者数** : 約1,400名(見込)
- 後援予定** : 厚生労働省、文部科学省、愛知県、名古屋市、愛知県市長会、愛知県町村会、
公益社団法人日本看護協会、公益社団法人愛知県看護協会、一般財団法人日本
公衆衛生協会、全国保健所長会、全国保健師長会、一般社団法人全国保健師教
育機関協議会、一般社団法人日本産業保健師会、愛知県市町村保健師協議会、
公益社団法人愛知県医師会、一般社団法人名古屋市医師会、愛知医科大学
(以上予定・順不同)
- 母体団体** : 一般社団法人日本公衆衛生看護学会(理事長 岡本玲子)
- 学術集会会長** : 坂本 真理子(愛知医科大学看護学部 教授)
- 学術集会副会長** : 岡本 理恵(名古屋市/全国保健師長会)
- 事務局** : 第13回 日本公衆衛生看護学会学術集会 事務局
愛知医科大学看護学部
〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1
E-Mail japhn13@aichi-med-u.ac.jp
第13回 日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21
株式会社ユピア内
TEL 052-872-8101(平日10-16時) FAX 050-3737-7331
E-Mail japhn13@yupia.net
- Webサイト** : <https://japhn13.yupia.net/>

プログラム（予定）

会長講演：多様なパートナーとともに未来を創る公衆衛生看護

基調講演：多様な分野とのパートナーシップは公衆衛生をどう変えていくか

尾島 俊之 氏

浜松医科大学医学部健康社会医学講座 教授

特別講演：Health & Happiness を追求する Well-being への新アプローチ

武部 貴則 氏

大阪大学 大学院医学系研究科 教授／ヒューマン・メタバース疾患研究拠点 副拠点長

東京医科歯科大学 統合研究機構 教授

横浜市立大学 特別教授／コミュニケーション・デザイン・センター長

シンシナティ小児病院 幹細胞・オルガノイド医療研究センター 副センター長／准教授

一般社団法人 Stellar Science Foundation 代表理事

公衆衛生看護セミナー

- ・ 親子支援の政策の変化と公衆衛生看護の役割
- ・ 役割を超えて自分らしく生きることを考えてみよう！
- ・ 未来を“つむぐ”人づくりー要となる中堅期保健師の存在ー
- ・ 性感染症にクローズアップ
～ベールに包まれて「ほんと」のことが知りにくい性感染症の現状から
公衆衛生看護に期待すること～
- ・ 明日から使える「やさしい日本語」講座 ー外国人の健康相談に活用するためにー

シンポジウム

- ・ 誰一人取り残さない親子支援 ～出生直後から始まる医療的ケア児支援～
- ・ 健康格差にどう向き合うかⅠ ～未来を創る社会環境づくり～
- ・ 健康格差にどう向き合うかⅡ ～誰も取り残さない支援をめざして～
- ・ 大規模災害時に多様なパートナーで協働する
～当事者を中心に避難生活をいかに支えるか～
- ・ 災害発生時に迅速に対応するための仕掛けづくり
～組織縦断・横断的な働きかけと人材育成～
- ・ しなやかにつながる地域職域連携
- ・ ”にも包括”の構築推進と地域保健への期待
～精神保健と精神福祉の違いを理解し、協働するために
- ・ 若者の生きづらさに伴走する保健師活動の可能性

パネルディスカッション

- ・ 未来を“つむぐ”人づくりープラチナ保健師と進める公衆衛生看護活動ー

特別企画：性的少数者 LGBTQ も利用しやすい保健サービスとは

拡大市民公開講座：住民サミット in 愛知

その他

一般演題、ワークショップ、学会活動報告（会員集会）、

共催セミナー（ランチョンセミナー、オンデマンドセミナー）、企業展示 等

上記は予定であり、タイトルは仮のものです。最新情報はホームページでご確認ください。

収支計画

収入合計 19,600,000

支出合計 19,600,000

収入			
費目	項目	内訳	金額
1.参加費 13,700,000			
	前期(会員)	600人 × 10,000円	6,000,000
	前期(非会員)	300人 × 11,000円	3,300,000
	後期・当日(会員)	200人 × 11,000円	2,200,000
	後期・当日(非会員)	100人 × 12,000円	1,200,000
	学生(フルタイム院生を含む)	200人 × 5,000円	1,000,000
2.懇親会費 800,000			
	参加費	100人 × 8,000円	800,000
3.講演集販売・ワークショップ登録料 360,000			
	講演集販売	80冊 × 2,000円	160,000
	ワークショップ登録料	20件 × 10,000円	200,000
4.広告協賛 1,067,000			
＜ポケットプログラム＞			
	表2(モノクロ)	1社 × 88,000円	88,000
	表3(モノクロ)	1社 × 66,000円	66,000
	表4(カラー)	1社 × 110,000円	110,000
	後付1頁(モノクロ)	6社 × 55,000円	330,000
	後付1/2頁(モノクロ)	6社 × 33,000円	198,000
＜その他広告＞			
	バナー・幕間広告	5社 × 55,000円	275,000
5.展示協賛 693,000			
	企業展示	6社 × 88,000円	528,000
	簡易展示	4社 × 33,000円	132,000
	書籍展示	1社 × 33,000円	33,000
6.共催セミナー 880,000			
	ランチョンセミナー	2社 × 330,000円	660,000
	オンデマンドセミナー	2社 × 110,000円	220,000
7.寄付金・助成金 2,100,000			
	寄付	20口 × 5,000円	100,000
	学術集会事業費	1,000,000円	1,000,000
	助成金	1,000,000円	1,000,000

支出			
費目	項目	内訳	金額
1..事前準備費 4,550,000			
	システム関連費		1,700,000
	冊子原稿作成・印刷費	(ポケットプログラム、講演集)	900,000
	その他印刷物制作費	(チラシ、マニュアルなど)	200,000
	通信運搬費	(案内送付など)	250,000
	消耗品費		100,000
	謝金・謝品費		900,000
	旅費		500,000
2.当日運営費 12,000,000			
	会場費		4,200,000
	会場備品費		800,000
	空調費		200,000
	映像・音響機材費		1,400,000
	看板装飾・会場設営関係費		1,400,000
	オンライン開催業務委託		2,300,000
		(一般演題オンデマンド配信、 メインプログラム一部ライブ配信・オンデマンド配信)	
	運営人件費		1,400,000
		(ディレクター、オペレーター、派遣スタッフなど)	
	会議費 (弁当代等)		300,000
3.業務委託費 2,200,000			
	業務委託費		2,200,000
4.懇親会費 800,000			
	懇親会費		800,000
5.雑費・予備費 50,000			
			50,000

(以上、予定)

共催セミナー募集要項

A. 共催ランチョンセミナー、および B. オンデマンド共催セミナーを募集します。

A. 共催ランチョンセミナー

1. 概要（予定）

日程※	会場※	席数※	共催費（税込）
1日目：1月4日（土） 12:20～13:10（50分間）	小ホール	120席	330,000円
2日目：1月5日（日） 12:20～13:10（50分間）			

※時間、会場、席数は変更となる可能性があります。

2. 仕様

1) 基本仕様（費用に含まれるもの）

- ・会場使用料、控室使用料
- ・会場付帯設備・備品使用料
（机、椅子、ステージ、音響・照明、スクリーン、プロジェクター、PC等）
- ・講師・座長用の水（ステージ用）
- ・チケット（チケット制とする場合。配布も含む）
- ・講演集への抄録掲載

2) ご用意または実費負担をお願いしたいもの

- ・講師・座長の謝金、交通費、宿泊費等
- ・参加者・関係者の弁当・お茶代
（1個1,200円程度予定。メニューを提示してご希望を伺い、事務局が手配。）
- ・弁当配布・入場管理（チケット制とする場合はチケット回収）、会場内誘導等のご担当スタッフ（弁当配布については学術集会スタッフ2名が補助します。）

（以下は必要時）

- ・専用のチラシ、前垂れ、看板等
- ・PCオペレーター、会場ディレクター、会場アナウンス、録画・録音、同時通訳機材・設備など、基本仕様以外のもの

※座長および講師の手配について、学術集会側での手配も可能です。適任者のご相談も承りますので、ご希望の場合は連絡欄にてお知らせください。

3. 申込方法等

「共通事項」の各項をご参照ください。

B. オンデマンド共催セミナー

1. 概要

60分程度までの講演動画を、オンデマンド配信期間中（2025年1月4日（土）～2月9日（日）予定）にオンライン開催ページ（学術集会参加者のみログイン可能なページ）に掲載します。

講演動画の前後に1分程度までの広告動画を挿入していただくことも可能です。

2. 共催費

1件 110,000円（税込）

3. 仕様

1) 基本仕様（費用に含まれるもの）

- ・講演集への抄録掲載
- ・オンライン開催ページへの掲載およびオンデマンド配信にかかる費用

2) ご用意または実費負担をお願いしたいもの

- ・オンデマンド配信用動画作成費
- ・講師・座長の謝金等
- ・その他、上記1)以外の費用

4. 動画ファイルのご作成について

- ・時間：60分程度まで
- ・サイズ：16:9サイズ推奨
- ・解像度：HDサイズ（1280×720）もしくはそれ以上推奨
（参加者の視聴環境により解像度は自動的に調整されますが、参加者が自身で解像度を選択することも可能となります。）
- ・形式：mp4ファイル推奨（mov、avi等、その他ファイル形式でも可）

講演動画の前後に1分程度までの広告動画を挿入していただくことも可能です。
その場合も、広告動画を含めて1本の動画ファイルとしてご提出ください。

5. 動画のご提出について

12月16日（月）までに、動画をダウンロードできるURLをお知らせください。
その他の方法をご希望の場合はご相談ください。

6. 申込方法等

「共通事項」の各項をご参照ください。

共通事項

1. 申込締切日

2024年8月30日（金）

なお、お申し込み多数の場合は先着順にて承ります。

ご検討の場合はお早目にご相談ください。

2. お申し込み および お支払方法

添付の申込書に必要事項を記入し、FAXでお申込いただくか、以下のお問い合わせ先にメールで必要事項をお知らせください。3日以内に受領のご連絡を差し上げます。連絡がない場合は送信エラーが考えられますので、お手数ですがお問い合わせください。また、Webサイトからもフォームにてお申し込み頂けます（6月以降予定）。

お申し込み後にご相談させていただき、開催内容確定後に共催費の請求書をお送りいたします。弁当代やオプション費用が発生する場合は、開催後に請求書をお送りします。原則として請求書送付の翌月末までにご入金をお願いいたします。

3. 情報公開について

協賛内容及び協賛費用について、申込企業・団体が自身のWebサイト等で情報公開をすることに同意します。

4. キャンセル・中止等について

(1) 貴社都合によるキャンセル

以下の通りキャンセル料を申し受けます。共催費をお支払い済みの場合はキャンセル料及び手数料を差し引いてご返金します。

- ・2024年8月30日（金）までのキャンセル...共催費の1割
- ・2024年9月1日～10月31日までのキャンセル...共催費の5割
- ・2024年11月1日以降のキャンセル...共催費全額

(2) 開催中止

感染症の流行等や災害、悪天候等によりやむを得ず開催自粛・中止が必要な場合、日本公衆衛生看護学会理事長と協議の上、速やかに現地開催の中止を決定し、学術集会をオンライン開催のみ、または講演集による誌上発表に切り替えます。学術集会開催中止の決定は学術集会Webサイトに緊急掲示するとともに、別途ご担当者様へメール等でご連絡します。

開催中止の場合、原則として共催費の返金はいたしません。ご相談の上、学術集会のWebサイト、およびオンライン開催のページにバナー広告、広告および講演動画を掲載します。

なお、中止によって生じた損害は補償いたしかねますこと、ご了承ください。

5. お問い合わせ先

第13回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21 株式会社ユピア内

TEL 052-872-8101 (平日 10-16時) FAX 050-3737-7331

MAIL japhn13@yupia.net

第 13 回日本公衆衛生看護学会学術集会

共催セミナー申込書

お申込み日 2024 年 月 日

1. お申込種別(いずれかに○をつけてください)

A. 共催ランチョンセミナー	B. オンデマンド共催セミナー
----------------	-----------------

2. 共催ランチョンセミナーをご希望の場合は、以下の希望順位欄をご記入ください。

日程	会場	希望順位
1 日目 : 1 月 4 日 (土)	小ホール (120 席)	第 希望
2 日目 : 1 月 5 日 (日)	小ホール (120 席)	第 希望

※時間・会場・席数は変更となる可能性があります。

2. お申込者様情報

貴社・団体名		
書類送付先住所	〒	
ご担当者様	部署	お名前
ご連絡先	TEL	FAX
	E-Mail	

3. セミナーについて (予定で結構です。詳細は追ってご相談させていただきます。)

テーマ (概要)		
講師・座長	1. 貴社・団体で手配	2. 学術集会側での手配希望

4. その他連絡事項

(講演集に掲載する名称が異なる場合や、請求書の宛名が異なる場合はお知らせください。
また、講師・座長の適任者相談や特別な物品利用希望、ご質問などがあればお知らせください。)

申込受付期間 : 2024 年 8 月 30 日 (金) まで

お申込・問い合わせ先 : (メールでお申込の場合は上記項目についてお知らせください)

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町 3-21 株式会社ユピア内

第 13 回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局

TEL 052-872-8101(平日 10-16 時) FAX 050-3737-7331 MAIL japhn13@yupia.net

FAX : 050-3737-7331 japhn13@yupia.net <https://japhn13.yupia.net/>